

## 議員在職10年目をむかえた2016年 思い新たに、しかし初心忘れず進みます

2016年元旦の朝。みのわ信矢は地元の八柱駅にて、新年の駅頭演説を行いました。歴史的な勝利をおさめたラグビー日本代表の五郎丸選手によって、ルーティン（決まり事）の持つ意味が注目されました。みのわ信矢にとっては、元日から始まる朝の街頭演説と、地元のみなさん1軒1軒に活動報告を自分の足で配り歩くこと、この2つの活動がルーティンです。

長い間、この松戸で演説やポスティングを続けていると、たくさんの事を知ることができます。例えば駅頭演説では、10年前にくらべて、お子さんを連れて朝の駅に向かう若いママ・パパが増えているな、とか、ラッシュ時の改札を通る通勤の方の平均年齢が高くなっているな、ということを感じます。また活動報告の配布からは、空き家率の急増や、単身世帯の増加、また地域の危険個所などについて、細かく理解・把握することができます。

みのわ信矢は、今年で議員在職10年をむかえます。ルーティンには、同じことを繰り返すうち、考えや発想がこり固まってしまうというマイナス面もあります。しかし、地味な作業をコツコツと続け、経験値を確実に積み重ねることも重要です。これからも初心を忘れず、地域に寄り添う活動をしてまいります。



## みのわ信矢の配属は教育環境常任委員会、 議会運営委員会、広報委員会などです！

市議会議員の主な活動として、議会内に設置された常任委員会や各種委員会、その他関連団体などに配属され、そこでの審査や協議をしています。現在、みのわ信矢は、次の組織に配属され活動しています。まず、教育環境常任委員として、市当局から議会に提案される議案のうち、学校教育や生涯学習、環境に関して専門的に審査します。また、議会運営委員としては、1年間に4回開催される定例議会における、会議の進め方や議場でのルールなどについてを取り扱っており、とても重要な委員会だと言われています。また、広報委員として、議会だよりの編集をとおして、毎回の議会の内容を分かりやすく市民の皆さんにお伝えできるよう取り組んでいます。その他、土地開発公社評議員も拝命しており、市が開発を行う上で欠かせない土地の先行取得と、そこで展開される公共事業が有益なものになるよう議論を交わしています。

## 各駅で演説しています！

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、通勤時間帯の駅で街頭演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台。そのどこかでお見かけの際は、ぜひお声がけください。みなさんからの声援を励みにがんばります！



HPもご覧ください！ [みのわ信矢](#) [検索](#)

連絡先：松戸市常盤平西窪町20-16



## しんや みのわ信矢 プロフィール

和42年 松戸市常盤平生れ  
和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業  
終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業  
族構成 妻と子ども2人の4人家族

## 市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

## その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

## 趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部